

各種001	項目名	議員共済費
-------	-----	-------

主要な施策	議員共済費	ページ	23	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	議会費
項	議会費
目	議会費

(単位:千円)	
当初予算額	108,088

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	108,088
-------	---------

本年度決算額	108,088
--------	---------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	108,088
計	108,088

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】庶務係 0857-20-3342

【9次総の施策体系】0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P305 (各種001)

【事業の概要】  
 市・町村議会議員年金の積立金の枯渇が見込まれる中、平成23年6月に地方議会議員年金制度が廃止となったが、経過措置としての年金等の給付に要する費用は、地方議会議員共済会が保有する残余の積立金を除き、毎年度4月1日現在の現職議員の標準報酬総額に応じて地方公共団体が負担することとされているため、地方議会議員共済会からの年金等の受給者がある間、共済費の支出が必要となる。

【事業の成果】  
 議員共済費の実績  
 平成23年度 183,981,600円 (23年4~5月:給付費負担金率 16.5/100  
 6月~24年3月: " 102.9/100)  
 平成24年度 119,907,360円 (給付費負担金率 57.6/100)  
 平成25年度 108,087,840円 ( " 51.9/100)

【今後の課題・方向性】  
 今後の公費負担総額は抑制されると予想する。ただし、平成27年度は統一地方選が実施されるため、勇退する現職議員等への一時金支払いが増加することにより、負担率が上昇すると見込まれる。

(参考)	
前年度決算額	119,907

評価結果	今後の公費負担総額は抑制されると予想する。ただし、平成27年度は統一地方選が実施されるため、勇退する現職議員等への一時金支払いが増加することにより、負担率が上昇すると見込まれる。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------

各種002	項目名	議会報発刊費
-------	-----	--------

主要な施策	議会報発刊費	ページ	23	所属名
-------	--------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	議会費
項	議会費
目	議会費

(単位:千円)	
当初予算額	6,028

補正予算額	△ 2,126
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,902
-------	-------

本年度決算額	3,901
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	3,901
計		3,901

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】調査係 0857-20-3343

【9次総の施策体系】0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P305 (各種002)

【事業の概要】  
 市議会だよりの発行(年4回発刊、全世帯配布)  
 市民に読んでいただける紙面構成を心掛け、平成18年度より年間52ページで、表紙及び裏表紙カラー印刷・他の頁2色印刷とし、現在に至っている。

【事業の成果】  
 定例会ごとの審議の状況や議会活動を掲載した議会報を年4回発刊し、要点を絞った各種議会情報を市民に提供することで、「開かれた議会」を実現する一つの手段となっている。

議会報発刊費の実績は以下のとおり  
 平成23年度 5,839,470円 (69,000部/回)  
 平成24年度 4,807,593円 (69,000部/回)  
 平成25年度 3,901,058円 (68,700部/回)

【今後の取り組み】  
 議員定数が見直され、今後ますます議会の情報発信力の充実が必要とされる。議会報は旧来型の広報手段ではあるが、インターネットやケーブルテレビが利用できない市民のみなさまなどにも議会情報をコンパクトにまとめて伝えることができる広報手段であり、今後も全戸配布を継続したい。

(参考)

前年度決算額	4,808
--------	-------

評価結果	インターネットやケーブルテレビを利用できない市民のみなさまに議会情報を提供する重要な広報手段であり、今後も全戸配布を継続したい。
------	------------------------------------------------------------------

所属名	市議会事務局
-----	--------

各種003	項目名	運営経費(市議会運営)
-------	-----	-------------

主要な施策	運営経費	ページ	23	所属名
-------	------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	議会費
項	議会費
目	議会費

(単位:千円)	
当初予算額	6,501

補正予算額	585
-------	-----

予算流・充用額	399
---------	-----

最終予算額	7,485
-------	-------

本年度決算額	6,298
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	6,298
計		6,298

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】庶務係 0857-20-3342

【9次総の施策体系】0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P306 (各種003)

【事業の概要】  
 議会図書・例規集、各種資料、視察対応経費、姉妹都市交流事業、議場管理、議長車維持管理、市庁舎整備に関する調査特別委員会収録放送 等

【事業の成果】  
 議会及び議員を対象に議会運営が円滑に行われた。  
 また、市庁舎整備に関する調査特別委員会(第8回～第25回)の放映により、広く市民に議論の過程を発信することができた。  
 運営経費の実績は、以下のとおり  
 平成23年度 5,313,768円  
 平成24年度 8,423,845円  
 平成25年度 6,297,927円

【今後の課題・方向性】  
 平成26年度の市議会議員改選時に、議員定数が4名減となるため一部経費について若干減となる見込み。

(参考)	
前年度決算額	8,424

評価結果	全体としては現状維持となるが、一層の経費抑制に努める。
------	-----------------------------

各種004	項目名	政務活動費交付金
-------	-----	----------

主要な施策	政務活動費交付金	ページ	23	所属名
-------	----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	議会費
項	議会費
目	議会費

(単位:千円)	
当初予算額	12,960

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	12,960
-------	--------

本年度決算額	11,919
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	11,919
計	11,919

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】調査係 0857-20-3343

【9次総の施策体系】0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P306 (各種004)

【事業の概要】  
 鳥取市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派又は会派に属さない議員に対し交付しているもの。  
 会派又は会派に属さない議員に対して所属議員数に月額30,000円を乗じた額を交付している。  
 会派又は会派に属さない議員は、条例で定める用途基準に従って政務活動費を使用するものとし、交付した政務活動費に係る収支報告書及び証拠書類を翌年度の4月30日までに議長に提出することになっている。また、残余额は市に返還することになっている。

【事業の成果】  
 政務活動費交付金の実績  
 平成23年度 12,645,579円「議員36名」  
 平成24年度 12,599,996円「議員36名」  
 平成25年度 11,918,800円「議員36名(7月から35名)」

【今後の課題・方向性】  
 政務活動費の使用内容や用途基準の透明性の確保が求められており、そのための方策を検討していきたい。

(参考)	
前年度決算額	12,600

評価結果	政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として交付されるものであり、議会活性化や市政発展への寄与が期待されている。政務活動費については、より一層の使用用途の透明性確保が求められており、その方策の検討も必要と思われる。
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

市議会事務局
--------

各種005	項目名	委員会システム構築費
-------	-----	------------

主要な施策	委員会システム構築費	ページ	23
-------	------------	-----	----

所属名	市議会事務局
-----	--------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	
一般会計	
款	議会費
項	議会費
目	議会費

(単位:千円)

当初予算額	3,356
補正予算額	△ 904
予算流・充用額	0

最終予算額	2,452
-------	-------

本年度決算額	2,452
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	2,452
計		2,452

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

【問合せ先】庶務係 0857-20-3342

【9次総の施策体系】0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P307 (各種005)

【事業の概要】  
 従来、庁内の会議室にて開催される常任委員会は録音設備が十分でなく、放送はおろか委員会録の作成にも不都合を生じていた。委員会審議にも今まで以上に市民への情報発信が求められ、正確かつ迅速な公開に耐えうる委員会録の作成が不可欠となっており、本庁6階全員協議会室及び第1会議室にマイクシステムを構築したものの。

【事業の成果】  
 本庁舎6階の全員協議会室に最大16本、第1会議室に最大8本同時に使用可能なマイクシステムを導入したことにより、全員協議会や委員会のスムーズな進行と活発な議論を行うことができた。  
 また導入によって録音が明瞭となったことで聞き取り不能箇所が激減し、委託業者による反訳や職員による校正の作業時間短縮や精度向上につながっている。  
 なお、システムは議会のみならず執行部にも貸出を行い(平成25年度21回)全庁的な運用を行っている。

【今後の課題・方向性】  
 常任委員会は4階会議室でも行われているが、録音品質は旧来のままである。これらの会議室についても正確かつ迅速な公開に耐えうる委員会録を作成するため、引き続きマイクシステム等の整備が必要と考える。

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	事業の成果にかんがみ、「開かれた議会」の推進のため、全ての常任委員会審議に対応できるよう、今後とも整備が必要である。
------	------------------------------------------------------------

各種006	項目名	出納事務費
-------	-----	-------

主要な施策	出納事務費	ページ	24	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	会計管理費

(単位:千円)	
当初予算額	5,018

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	△ 208
---------	-------

最終予算額	4,810
-------	-------

本年度決算額	4,433
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	4,433
計		4,433

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】出納係 0857-20-3321

【9次総の施策体系】0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P307 (各種006)

【事業の概要】  
 公金の収納、支払に関する事務全般  
 金融機関に対する収納・支払データの伝送処理を行った。  
 債権者に口座振込の予定通知を行った。

【事業の成果】  
 データの授受を伝送化したことで収納・支払事務の迅速化と効率化が図られた。  
 債権者に対し、必要なサービスの提供を行うことができた。

[平成25年度実績]  
 ・口座振込通知件数 52,193通  
 ・データ伝送用端末設置場所 3か所 (出納室、情報政策室、下水道経営課)  
 ・公金収納件数 口座振替件数 窓口収納件数 郵便振替件数  
 569,209 444,393 87,708

【今後の取り組み】  
 収納率向上に取り組むとともに、効率的な収納・支払事務に努めていく。

(参考)	
前年度決算額	3,251

評価結果	今後も収納率の向上をめざして、公金の口座振替を推進するとともに、様々な収納方法を検討し、効率的な収納・支払事務の運営に努めていく。
------	-------------------------------------------------------------------

所属名	出納室
-----	-----

各種007	項目名	収納処理システム管理費
-------	-----	-------------

主要な施策	収納処理システム管理費	ページ	24	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	会計管理費

(単位:千円)	
当初予算額	8,347

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	△ 18
---------	------

最終予算額	8,329
-------	-------

本年度決算額	7,637
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	7,637
計	7,637	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】出納係 0857-20-3321

【9次総の施策体系】0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P308 (各種007)

【事業の概要】  
 収入処理事務の効率化・迅速化を図るため、平成16年度から指定金融機関と連携して収納処理システムを開発、平成17年度から稼働、収納データの機械処理による電算化運用を行っている。平成23年度からは、コンビニ納付に対応できる納付書を追加した。

【事業の成果】  
 収納事務をシステム化することにより、処理時間の縮減と効率化が図られた。各課業務システムへのデータ取込みによって、消込作業時間の短縮化が図られた。  
 ・OCR読取件数 平成24年度 484,553  
 平成25年度 473,091

【今後の取り組み】  
 収納方法の多様化に対応できる、確実かつ迅速な収納処理システムの運用に取り組む。

(参考)	
前年度決算額	8,731

評価結果	収納方法の多様化に対応し、公金を効率よく的確に収納するための公金収納システムの運用を行う。
------	-----------------------------------------------

出納室
-----

各種008	項目名	監査費
-------	-----	-----

主要な施策	委員、事務局事務費	ページ	27	所属名
-------	-----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	監査委員費
目	監査委員費

(単位:千円)	
当初予算額	2,495

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,495
-------	-------

本年度決算額	2,119
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	2,119
計		2,119

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】 監査委員事務局 0857-20-3382

【9次総の施策体系】 0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P308 (各種008)

【事業の背景】  
 地方自治法第195条の規定に基づく監査委員に係る経費

【事業の概要】  
 鳥取市の財務に関する事務や経営に係る事業の執行等について、監査委員が監査業務を実施するための経費（法令等図書購入費、各種報告書印刷費等）

【事業の内容・実績】  
 定期監査、財務援助団体監査、例月出納検査、決算審査、健全化判断比率等審査等

・事業実績

平成23年度	2,277千円	(決算審査、定期監査(5回)等)
平成24年度	2,171千円	(決算審査、定期監査(5回)等)
平成25年度	2,119千円	(決算審査、定期監査(5回)等)

(参考)	
前年度決算額	2,171

評価結果	事務執行のために必要な経費であり、今後も引き続き効果的かつ効率的な事務執行を行う。
------	-------------------------------------------

所属名	監査委員事務局
-----	---------



各種009	項目名	都市監査委員費
-------	-----	---------

主要な施策	都市監査委員会経費	ページ	27	所属名
-------	-----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	監査委員費
目	監査委員費

(単位:千円)	
当初予算額	667

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	667
-------	-----

本年度決算額	542
--------	-----

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	542
計		542

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】 監査委員事務局 0857-20-3382

【9次総の施策体系】 0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P309 (各種009)

【事業の背景】  
 地方自治法第195条の規定に基づく監査委員に係る経費

【事業の概要】  
 全国都市監査委員会総会、研修会等への監査委員の参加旅費

【事業の内容・実績】  
 全国都市監査委員会総会、各監査委員会の研修会等に参加し、研鑽を積み、監査能力の向上に努めた。  
 ※開催地は毎年変動する。  
 平成23年度 673千円 (鹿児島市等 延21人参加)  
 平成24年度 997千円 (青森市等 延20人参加)  
 平成25年度 542千円 (佐賀市等 延19人参加)

(参考)	前年度決算額	997
------	--------	-----

評価結果	今後も委員及び職員が研鑽を積んで、監査能力の向上に努め、より効率的で効果的な監査を実施していく。
------	--------------------------------------------------

所属名	監査委員事務局
-----	---------

各種010	項目名	市長選挙費
-------	-----	-------

主要な施策	市長選挙費	ページ	27
-------	-------	-----	----

所属名	選挙管理委員会事務局
-----	------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	選挙費
目	市長選挙費

(単位:千円)	
当初予算額	20,791

補正予算額	△ 7,510
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	13,281
-------	--------

本年度決算額	10,236
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	10,236
計	10,236

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】選挙係 0857-20-3386</p> <p>【9次総の施策体系】0202</p> <p>【予算計上の経過】          予算事業別概要目次          当初予算・P309 (各種010)</p> <p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年4月13日執行の鳥取市長選挙に向けた準備経費 (H25年度からH26年度のH25割)</li> <li>主な経費             <ul style="list-style-type: none"> <li>通信運搬費</li> <li>委託料 (ポスター掲示場設置等)</li> <li>消耗品費 (看板、懸垂幕、街頭啓発用景品等)</li> <li>印刷製本費 (投票用紙、投票所入場券等)</li> </ul> </li> </ul> <p>【事業の成果】          適正な選挙執行に向け準備ができた。          平成25年度 10,236千円          平成21年度 13,598千円          平成17年度 16,809千円</p> <p>【今後の課題・方向性】          市民要望等を考慮しながら、制度の改善に取り組む。          投票区、ポスター掲示場、人件費等を見直し、経費の削減に取り組む。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	法令に基づき適正に執行する。
------	----------------

各種011	項目名	参議院議員選挙費
-------	-----	----------

主要な施策	参議院議員選挙費	ページ	27	所属名
-------	----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	選挙費
目	参議院議員選挙費

(単位:千円)	
当初予算額	79,539

補正予算額	△ 10,439
-------	----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	69,100
-------	--------

本年度決算額	69,092
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	67,786
地方債	0
その他	0
一般財源	1,306
計	69,092

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】選挙係 0857-20-3386

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P310 (各種102)

【事業の概要】

- ・参議院議員選挙 (選挙区、比例代表) 執行経費
- ・任期満了日 平成25年7月28日
- ・日程
  - 投票日 平成25年7月21日 (日)
  - 公示日 平成25年7月4日 (水)
- ・投票区 92
- ・投票時間 午前7時から午後8時まで (一部投票時間1時間繰上)
- ・期日前投票所 公示の翌日から期日の前日まで (16日間)
  - 9箇所 (午前8時30分から午後8時まで)
  - 1箇所 (イオンモール鳥取北 午前10時から午後8時、ただし最終日は、午後7時まで)

【事業の成果】  
 適正な選挙による公職者の選出ができた。  
 平成25年度 69,092千円  
 平成22年度 64,137千円  
 平成19年度 74,829千円

【今後の課題・方向性】  
 市民要望等を考慮しながら、制度の改善に取り組む。  
 投票区、ポスター掲示場、人件費等を見直し、経費の削減に取り組む。

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	法令に基づき適正に執行する。
------	----------------

所属名	選挙管理委員会事務局
-----	------------

各種012	項目名	選挙啓発推進費
-------	-----	---------

主要な施策	選挙啓発推進費	ページ	27	所属名
-------	---------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	選挙費
目	選挙啓発費

(単位:千円)	
当初予算額	1,023

補正予算額	159
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,182
-------	-------

本年度決算額	1,080
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,080
計	1,080

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】選挙係 0857-20-3386

【9次総の施策体系】0201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 12月補正予算・P61(各種001)

【事業の概要】  
 ①公職選挙法第6条に基づく選挙啓発を鳥取市明るい選挙推進協議会と連携し、実施するもの。  
 ②主権者教育啓発資料として、冊子を作成し、市内中学校3年生に配布した。

【事業の成果】  
 公正な選挙や投票率向上に向けた啓発を行うことができた。  
 ①主な事業内容  
 ・話し合い事業(H25 22回・609人参加、H24 21回・532人参加、H23 25回・639人参加)  
 ・啓発研修会(H25 41人参加、H24 18人参加、H23 21人参加)  
 ・啓発ポスター募集事業(H25 119点応募、H24 121点応募、H23 107点応募)  
 ・明るい選挙推進ソフトバレーボール大会(H24まではママさんバレーボール大会)  
 (H25 164人参加、H24 164人参加、H23 88人参加)  
 また、募集した啓発ポスターの中から優秀作品をカレンダーにして、各地区公民館、各小中学校に配布するとともに、絵葉書を作成し、新成人に郵送した。

【今後の課題・方向性】  
 参加者が少ない事業について、参加者を増やすよう事業内容の見直しを行う。  
 若者の投票率を上げるため、若者向けの啓発や中学生等の主権者教育に取り組む。

(参考)	
前年度決算額	1,001

評価結果	参加者が少ない事業について、参加者を増やすよう事業内容の見直しを行う。
------	-------------------------------------

所属名	選挙管理委員会事務局
-----	------------

各種013	項目名	選挙執行費(補欠選挙分)
-------	-----	--------------

主要な施策	市議会議員選挙費	ページ	27
-------	----------	-----	----

所属名	選挙管理委員会事務局
-----	------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	選挙費
目	市議会議員選挙費

(単位:千円)	
当初予算額	0

補正予算額	7,103
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	7,103
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	5,693
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	5,693
計	5,693	

【問合せ先】選挙係 0857-20-3386

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 12月補正予算・P61(各種002)

【事業の概要】  
 ・鳥取市長選挙に併せ、1名欠員となった市議会議員の補欠選挙に向けた準備経費  
 (H25年度からH26年度のH25割)  
 ・主な経費  
 委託料(ポスター掲示場設置)  
 印刷製本費(投票用紙等)

【事業の成果】  
 適正な選挙執行に向け準備ができた。

【今後の課題・方向性】  
 市民要望等を考慮しながら、制度の改善に取り組む。  
 投票区、ポスター掲示場、人件費等を見直し、経費の削減に取り組む。

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	法令に基づき適正に執行する。
------	----------------

各種014	項目名	耕作放棄地再生推進事業費
-------	-----	--------------

主要な施策	農政推進費	ページ	35
-------	-------	-----	----

所属名	農業委員会事務局
-----	----------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業委員会費

【問合せ先】農政係 0857-20-3393

【9次総の施策体系】5101

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P310（各種012）、2月補正予算

【事業の概要】  
 耕作放棄地を再生・利用する取り組みやこれに附帯する施設の整備等に対し、国の「耕作放棄地再生利用緊急対策事業」と一体的に補助金を交付し、農地の再生・利用するための初期投資の軽減を図る。

【事業の成果】  
 耕作放棄地を再生・利用する取り組みやこれに附帯する施設の整備等への支援を行い、耕作放棄地の再生を図った。  
 再生面積 416a  
 ・再生作業(草刈、抜根等) 14件  
 ・営農定着(作付等) 4件  
 ・施設等補完整備(農業用施設、作業道整備等) 3件

《参考》

	取組主体数	再生筆数	再生面積
H23年度	15	18筆	300a
H24年度	14	33筆	617a
H25年度	17	33筆	416a

【今後の課題・方向性】  
 国庫補助事業が平成30年度で終了するため、その後の事業展開を検討する必要がある。

(単位:千円)

当初予算額	2,723
補正予算額	△201
予算流・充用額	0

最終予算額	2,522
本年度決算額	1,927

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,927
計	1,927

(参考)

前年度決算額	3,330
--------	-------

評価結果	農業生産の基盤である農地の確保及びその有効利用を図ることで、耕作放棄地の解消を目指す必要があると考えているため継続して実施する。
------	------------------------------------------------------------------